

## I. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

評価項目	評価の方法・視点等	評価比率
		%
内 訳		
< 公害健康被害補償業務 >		
1. 汚染負荷量賦課金の徴収		
(1) 汚染負荷量賦課金の適正・公平な徴収	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汚染負荷量賦課金の申告額に係る収納率の状況</li> <li>・ 一定規模以上の硫黄酸化物を排出している工場・事業場に対する実地調査の実施状況</li> </ul>	
(2) 汚染負荷量賦課金徴収業務の効率的実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徴収業務について、民間競争入札の活用による経費の削減状況</li> <li>・ 民間競争入札の活用による申告書等点検事務等に係る人員の削減状況</li> </ul>	
(3) 納付義務者等に対する効果的な指導及び提供するサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納付義務者からの相談等に対する対応及び利便性向上のための措置状況</li> <li>・ 的確な業務指導を行うための措置状況</li> <li>・ 汚染負荷量賦課金のオンライン申請の促進状況</li> </ul>	
2. 都道府県等に対する納付金の納付		
(1) 納付申請等に係る事務処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納付申請等提出書類の手引き等の見直し及び都道府県担当者への周知徹底の措置状況</li> <li>・ 納付業務システムの見直し状況</li> <li>・ 都道府県等への現地指導の実施状況及び結果についての国等への情報提供状況</li> </ul>	
(2) 納付金のオンライン申請の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン申請の促進状況</li> </ul>	
< 公害健康被害予防事業 >		
1. 収入の安定的な確保と事業の重点化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公害健康被害予防基金の運用状況</li> <li>・ 事業の重点化、効率化の推進状況</li> </ul>	
2. ニーズの把握と事業内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぜん息等の患者、地域住民の満足度やニーズの把握及び改善状況</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施効果に関する調査・研究の実施及びその結果を踏まえた事業内容の改善状況</li> <li>・事業実施方法の見直し状況</li> </ul>	
3.調査研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保健及び環境改善に係る調査研究課題の重点化の状況</li> <li>・新規採択調査研究課題の公募制導入状況及び公募の周知状況</li> <li>・課題の採択に係る外部有識者による評価・決定状況</li> <li>・各調査研究課題の外部有識者による評価の実施及び評価結果の研究内容及び事業への反映状況</li> <li>・調査研究成果の公表状況</li> </ul>	
4.知識の普及及び情報提供の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットの作成やゼン息等講演会などの事業の実施状況</li> <li>・事業参加者、利用者に対するアンケート調査の実施状況及び回答者の評価結果の状況</li> <li>・ホームページによる情報提供の実施状況及びアクセス状況</li> </ul>	
5.研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の実施状況</li> <li>・参加者の評価結果を踏まえた研修の質の向上の状況</li> </ul>	
6.助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保健分野に係る助成事業の重点化の状況</li> <li>・関係地方公共団体や地域住民のニーズの把握状況及び効果的な事業内容とするための取組状況</li> <li>・調査研究の実施及びその結果を踏まえた事業内容の改善状況</li> <li>・大気環境の改善分野に係る助成事業の重点化の状況</li> </ul>	
<地球環境基金業務>		
1.助成事業に係る事項		
(1)助成の固定化の回避	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つの事業に対する助成継続年数の状況</li> <li>・助成対象の裾野の拡大のための取組の推進状況</li> </ul>	
(2)助成の重点化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成対象分野及び助成対象地域の重点化の状況</li> <li>・第三者委員会による評価の状況</li> </ul>	
(3)処理期間の短縮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金の支給に係る支払申請書受付から支払までの1件当たりの平均処理期間の状況</li> </ul>	
(4)第三者機関による評価を踏まえた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による委員会等による助成金交付に係る募集要領と審査方針の策定及び審査結果の公表状況</li> </ul>	

対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成事業の成果に係る評価の実施・公表状況及び募集要領等への反映状況</li> </ul>	
(5)利用者の利便向上を図る措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集時期、助成案件の内定及び交付決定通知の早期化の取組状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集案内、各種申請書等のホームページ上での利用に係る措置及び説明会開催状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成先団体一覧、活動事例及び評価結果のホームページでの情報提供状況</li> </ul>	
2.振興事業に係る事項		
(1)調査事業、研修事業の重点化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査事業及び研修事業の重点化の状況</li> </ul>	
(2)研修事業の効果的な実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の実施状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の評価結果を踏まえた研修の質の向上の状況</li> </ul>	
3.地球環境基金の運用等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報募金活動の取組状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付金の受入状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境基金の運用状況</li> </ul>	
<ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金による助成業務>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成の実施状況</li> <li>・助成に係る審査基準、これに基づく事業の採択及び助成対象事業の実施状況等の公表状況</li> </ul>	
<維持管理積立金の管理業務>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理積立金の積立状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理積立金の運用状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理積立金の積立者に対する運用状況等の情報提供の状況</li> </ul>	
<石綿健康被害救済業務>		
1.救済制度の広報の充実、申請者等への相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な広報の実施状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救済制度に関する相談等への対応状況</li> </ul>	
2.制度運営の円滑化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定患者等に対するアンケートの実施状況及び救済制度の適切な運営等への反映状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関等に対する申請手続等の周知及び診断技術の向上のための取組状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務実施の円滑化に役立つ調査や情報収集の実施状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救済制度の運用に関する情報公開の実施状況</li> </ul>	
3.認定・支給の適正な実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定申請の処理状況</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救済給付の審査・支給状況</li> </ul>	

4. 安全かつ効率的な業務実施体制の構築	・情報管理システムの構築・運用状況	
	・個人情報保護に係る対応状況	
5. 救済給付費用の徴収	・納付義務者に対する納付手続に係る周知状況	
	・拠出金の徴収状況	
6. 救済制度の見直しへの対応	・法律に規定されている見直し結果を受けての対応状況	

## II. 業務運営の効率化に関する事項

		評価比率
		%
評価項目	評価の方法・視点等	内 訳
1.組織運営		
(1)組織体制及び人員の合理化の明確化	・ 管理部門の事務処理の効率化の状況	
	・ 事業部門の効率的な業務体制の構築状況	
(2)内部統制（コンプライアンス）の強化	・ 内部統制の取組状況	
	・ 第三者を含めた委員会等による内部統制の運用状況等の確認、監事による内部統制の評価の実施状況	
(3)	・ 大阪支部の廃止に向けた措置状況	
(4)	・ 石綿による健康被害の救済に関する法律の政府の見直しに併せて行うこととされている石綿健康被害救済部を中心とした組織の見直し状況	
2.業務運営の効率化	・ 外部有識者からなる委員会での意見の反映状況 ・ 外部委託の活用状況	
(1)経費の効率化・削減		
①一般管理費	・ 一般管理費の削減状況	
②業務経費	・ 業務経費の削減状況	
③人件費	・ 人員削減についての行革推進法等に基づく取組状況	
	・ 給与水準の見直しに係る取組及び検証結果の公表状況	
④その他	・ 官民競争入札等の活用ができる業務の検証状況	
(2)随意契約等の見直し	・ 「随意契約見直し計画」等に基づく取組の実施状況及び公表状況	
	・ 契約に係る規程類の整備状況及びその運用状況	
	・ 契約事務手続に係る執行体制や審査体制の状況	
	・ 監事による監査の実施状況	

3.業務における環境配慮	・環境報告書の作成・公表状況	
	・温室効果ガス排出抑制等のため実行すべき措置についての実施計画に基づいた取組状況	

### Ⅲ.財務内容の改善に関する事項

評価項目	評価の方法・視点等	評価比率
		%
内 訳		
(1)予算	・「Ⅱ.業務運営の効率化に関する事項」の「2. (1) 経費の効率化・削減」において評価	
(2)財務の状況	・当期総利益（又は当期総損失）発生要因分析	
	・利益剰余金（又は繰越欠損金）の計上妥当性の検証	
	・運営費交付金債務と業務運営との関係についての分析	
	・資金運用の実績、資金運用の基本方針等（法人の責任の在り方を含む）の明示	
	・資金運用している債券の時価（為替リスクを含む）情報の明示状況	
	・剰余金の使途の状況	
(3)承継業務に係る債権・債務の適切な処理	・債権回収計画の策定状況	
	・債権回収計画に対する実績状況と、計画と実績の乖離についての要因分析	
	・破産更生債権及びこれに準ずる債権並びに貸倒懸念債権のうち返済確実性の認められない債権に係る償却処理状況	
	・約定弁済先の管理強化に係る取組状況	
	・返済態勢による回収状況（法的処理、債権分割によるものを除く）	
	・法的処理の推進状況及び回収状況	
	・前3項目による正常債権以外の債権の圧縮状況	
	・サービサー委託の推進と経費の効率化・削減状況	
(4)短期借入金の限度額	・短期借入金の借入状況	
(5)重要な財産の処分等に関する計画	・戸塚宿舎売却の措置状況	
(6) 剰余金の使途	・「財務の状況」において評価	
(7)保有資産の見直し	・固定資産の活用状況（減損処理）	

IV.その他業務運営に関する重要事項

		評価比率
		%
評価項目	評価の方法・視点等	内 訳
(1)職員の人事に関する計画	・適材適所に応じた人員配置の状況	
	・管理部門と事業管理部の縮減等の状況	
	・職員研修の実施状況	
	・職員の意識の向上と成果に応じた業績評価をはじめとした人事評価制度の適正な運用状況	
	・常勤職員数の状況	
	・福利厚生費の見直しの状況	
(2)積立金の処分に関する事項	・積立金の処分に関する状況	